

木更津バスケットボールスキルアップレッスン



7月29日(土)、バスケットボールの元男子日本代表チームのヘッド・コーチ、長谷川健志氏(63才)指導による「バスケットボールスキルアップレッスン」が木更津市民体育館で開かれ、地域の男女小中学生37名が参加しました。

開会式に出席した一般社団法人 千葉県バスケットボール協会の野村会長は「全日本チームの監督として日本の代表選手を指導した長谷川コーチから直接指導を受けられることは素晴らしいことです。楽しんで学んでください」と挨拶されました。

長谷川HCは「ミスをしないで上手くなった選手はいないので失敗を恐れないこと、他の人のプレーをよく観察すること」の重要性を話したあと、全ての動きの基本姿勢となるパワーポジションの解説から指導に入りました。

地域のクラブチームに所属する中学2年生の女子選手は「今までしたことのない練習で自分に足りないところがよく分かりました。説明が的確で分かりやすく、参加して良かったです」と感想を述べてくれました。

本イベントはバスケットボールの個人技術向上と、地域のスポーツ振興を目的として「木更津市営体育施設指定管理者オーエンス・ローヴァーズ・谷中造園グループ」の自主事業として開催されました。

【長谷川健志氏の指導歴】

1989年、青山学院大学バスケットボール部男子監督に就任後、インカレ優勝を含め全日本大学選手権大会4回優勝。ユニバーシアード日本代表コーチ等を歴任後、2014年男子日本代表監督に就任してアジア大会で20年ぶりの銅メダル獲得に導いた。

2017年はBリーグ、栃木ブレックスヘッド・コーチ。